

大学院比較文化研究科 入学者選抜に関する公表

比較文化研究科博士後期課程(第 1 期・第 2 期共通)

。

② 合否判定の方法及び基準

口述試験においては、「修士論文(相当する論文等を含む)」、あるいは「研究業績」、ならびに出願書類に含まれる「志望理由・研究計画書」を中心として、専門知識の習得の程度を問うとともに、博士学位論文完成に向けての「研究計画」について、標準年限での達成の可能性も確認をする。

また、専門分野についての知識や論理性、発想ならびに問題関心や研究意欲をはじめとする学修研究能力についても総合的に評価を行う。加えて、外国人留学生については、日本語能力も問う。